



2024年4月2日

各 位

会 社 名 ダブル・スコープ株式会社
代表者名 代表取締役社長 崔 元 根
(コード番号 6619 東証プライム)
問合せ先 取締役 大内 秀雄
(<https://w-scope.co.jp/ir/contact.html>)

第19期定時株主総会招集通知書記載事項の一部訂正について

第19期定時株主総会開催にあたり、明日発送予定の「第19期定時株主総会招集ご通知」(書面)の記載事項の一部に訂正がございます。謹んでお詫び申し上げますとともに、本ウェブサイトへの掲載をもって下記のとおり訂正のご連絡をさせていただきます。

なお、インターネット上のウェブサイトには、訂正後の「第19期定時株主総会招集ご通知」を掲載いたします。

記

1. (訂正箇所)

第19期定時株主総会招集ご通知 12 ページ
第2号議案(注)3

(訂正前)

3. 取締役候補者の須山敦子氏、龍田有理氏及び増田庸司氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届出ております。須山敦子氏、龍田有理氏、増田庸司氏が社外取締役に選任された場合、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届出を行う予定です。

(訂正後)

3. 取締役候補者の龍田有理氏及び増田庸司氏は、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届出ております。須山敦子氏が社外取締役に選任された場合、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届出を行う予定です。

2. (訂正箇所)

第19期定時株主総会招集ご通知 15 ページ
事業報告(交付書面での記載となります。)

1. 企業集団の現況に関する事項
(4) 設備投資の状況 本文7行目

(訂正前)

また、ハンガリーでの 2024 年の量産開始に向けて工場建設を順調に進めております。

(訂正後)

また、ハンガリーでの 2025 年上期からの量産出荷に向けて工場建設を順調に進めております。

3. (訂正箇所)

第 19 期定時株主総会招集ご通知 16 ページ
事業報告（交付書面での記載となります。）

1. 企業集団の現況に関する事項

(4) 対処すべき課題

b. 新規顧客の拡大

(訂正前)

当社グループは、リチウムイオン二次電池用セパレータを製造し、日本をはじめとしてアジア及び米国を拠点としている顧客に対して重点的に販売活動を行っております。今後も、リチウムイオン二次電池を製造している大手顧客との取引拡大に努め、営業活動を強化してまいります。また、当連結会計年度より新規事業としてイオン交換膜の出荷を開始しました。今後は、当該事業分野でも取引の拡大を進めていきます。

(訂正後)

当社グループは、リチウムイオン二次電池用セパレータを製造し、日本をはじめとしてアジア及び米国を拠点としている顧客に対して重点的に販売活動を行っております。今後も、リチウムイオン二次電池を製造している大手顧客との取引拡大に努め、営業活動を強化してまいります。また、この2月より新規事業としてイオン交換膜の出荷を開始しました。今後は、当該事業分野でも取引の拡大を進めていきます。

以 上